

コア・タイムス

[The Center for Overall Research on Education]

発行 加西市立総合教育センター

加西市北条町古坂1173-14 TEL 0790-42-3723 URL <http://kasai-core.net>

— 今月の紙面 —

- ①自主学習、がんばっています!!
- ②白黒、勝負は15分間!!
- ③女性の視点から非行防止・健全育成
- ④お化け屋敷大作戦2017
- ⑤子どもたちのために手をつなぐ!!

自主学習、がんばっています!! ～かさい未来塾～

兵庫県教育委員会では、平成27年度から、地域と学校が連携・協働して地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく「地域学校協働活動」のための体制づくりに取り組んでいます。

その取り組みのひとつとして、地域の人材等を学習支援員として活用し、学習習慣の定着や学力の向上を目的とした学習教室「地域未来塾」の取り組みを進めています。

加西市では、平成28年度から中学生の希望者を対象とした「かさい未来塾」を市内全4中学校区で開催しています。この「かさい未来塾」は自学自習を基本とした学習教室で、教員OBや地域住民、大学生等のボランティアによる学習支援員の協力を得ながら、夏休みに中学校や公民館を会場にして20日間程度実施しています。「かさい未来塾」への参加希望者数は、平成28年度は127名、平成29年度は146名を数えました。

保護者の方々からは、

「これまでの夏休み中の家庭学習では、だらだらと取り組むことが多かったのですが、未来塾では、集中して課題に向かうよい習慣が身に付き、親として嬉しいです。このような機会と場を増やしてほしいです。」

といった感想をいただいています。



善防未来塾での自主学習の様子

白黒、勝負は15分間!! ～加西市子ども会 オセロ大会～

8月6日(日)、善防公民館において加西市子ども会オセロ大会が開催されました。大会は部門1(小学校1年生～3年生)と部門2(小学校4年生～中学生)に分かれて、各部門32名で、予選トーナメントと決勝リーグによる対戦が行われました。オセロは、1手で盤上の色が大きく変わるため、最後まで勝敗の行方は分かりません。

会場では、参加者の保護者が見守る中、優勝を目指した熱き盤上の戦いがくり広げられました。接戦の末、次のとおり入賞者が決定しました。各部門の優勝者、九会小学校の後藤葵衣さんと加西中学校の植村巧君は、加西市の代表として、12月に神戸で行われる県大会に出場します。健闘を祈ります。



部門1		※敬称略	
優勝	後藤 葵衣 (九会小)		
準優勝	荒木 真 (富田小)		
3位	小田 透真 (泉小)		
4位	常峰 佳之 (宇仁小)		
5位	岡 蒼依 (北条東小)		
6位	井村 隼翔 (富合小)		
7位	石橋 志帆 (北条東小)		
8位	菅野 さくら (九会小)		

部門2		※敬称略	
優勝	植村 巧 (加西中)		
準優勝	後藤 雄大 (善防中)		
3位	植村 涼 (加西中)		
4位	山下 詩乃 (九会小)		
5位	杉本 佳奈 (賀茂小)		
6位	伊東 翔太 (北条小)		
7位	小山 葉奈 (九会小)		
8位	原田 大輔 (宇仁小)		

女性の視点から非行防止・健全育成 ～女性協力員～

加西市青少年補導委員連絡協議会の女性協力員は、PTA等各種団体より推薦を受けた10名の方々によって組織されています。男性の補導委員の立ち寄らないお店や時間帯での活動など、女性の視点から青少年の非行防止、健全育成にご尽力いただいています。児童生徒の登下校時の立ち当番や広報車による巡回補導、大型量販店での合同補導など、毎年、のべ250回を超える活動を行っていただいています。協力員の方々とその活動の一部を紹介します。

【平成29年度 女性協力員】※敬称略

連合PTA(北條)	田中 晴子
連合PTA(勘申)	中川 由貴
連合PTA(加西)	玉田 まや
連合PTA(泉 中)	吉田 美登
北条高校PTA	高見 圭子
北条高校PTA	畑中 桂子
連合婦人会	小西 みどり
連合婦人会	玉田 啓子
更生保護女性会	藤原 美保子
更生保護女性会	山端 なつみ

◇自転車通学の中学生が、交通安全に気を付けて1列で下校できていてよかった。

◇傘を振り回しながら下校している小学生がいたので注意した。言うことを聞いてくれたが、その後が気になった。続けて見回ることが大事だと感じた。

◇集団下校の際、高学年の歩くペースに低学年がついて行けず、列が乱れていたのを、「小さい子に気を付けてあげてね。」と声をかけた。



イオンでの合同補導

お化け屋敷大作戦2017

～青年連絡会 えんどれす～

青年連絡会「えんどれす」は、今年もサイサイまつりのプログラムの一つとして、市役所議会棟にて「お化け屋敷大作戦2017」を開催し、大成功に終わりました。サイサイ祭りの名物行事として定着し、今年も参加者は1,000名を超えました。スタッフは、市内の青年団体をはじめ、市外の青年団体等のボランティアで、それぞれの趣向を凝らしたメイクや演技に子どもたちは大はしゃぎでした。

受付を1階で行った後、エレベーターで2階へ…。扉が開くと、そこにはお化けがたくさんうごめく世界が広がっていました。あまりの怖さに途中でリタイアする子がいたほどです。勇気をふりしぼって3階のゴールへ無事にたどり着いた子は、さすがにへとへと顔でした。

参加した子どもたちも、スタッフも、充実感いっぱいのお化け屋敷でした。来年もお楽しみに。



お化け、全員集合!!

子どもたちのために 手をつなぐ!!

～加西市青少年健全育成関係団体連絡会～

市内の青少年育成に関わる4団体、補導委員連絡協議会、健全育成連絡協議会、防犯協会、連合PTAによる「加西市青少年健全育成関係団体連絡会」が、8月21日(月)に総合教育センターで行われました。今後の青少年健全育成活動をより効果的にするためと、活発な意見交換が行われました。

連絡会后、合同研修を行いました。兵庫県情報セキュリティサポーターの篠原嘉一氏を招いて、「SNSの現状と問題点について」と題してご講演いただきました。「SNS使用の低年齢化」、「子どもたちが使用しているSNSの危険性」について研修しました。また、ネットの進化は、我々大人が想像する以上のものであり、子どもたちを取り巻くネット環境は複雑化していることを痛感させられました。大人が想像もしないことに対応し、使いこなしている子どもたちがいることにも驚かされました。

保護者の方は、子どもがどのようなSNSを使用し、どのような使い方をしているかを把握しておられるでしょうか。市内にも自分や友だちの顔写真をSNSにアップしている子どもがたくさんいます。その危険性を認識し、制止するのも大人の務めではないかと思えます。ご家庭でも、SNSの使用について、子どもと話してみてくださいはいかがでしょうか。